



東京23区が  
見える。  
わかる。

ワンツースリー

# One 23

Vol.18

2014  
AUTUMN

公益財団法人特別区協議会 特別区自治情報・交流センター発行の季刊広報誌

特集

## 23区 ココが我が区の 玄関口!



- クマなくさんぽ…引退した東京の玄関口
- エコプロダクツ2014
- 特別区紹介講座…『風俗画報』に見る東京23区
- 所蔵資料蔵出し…「萬壽御東京絵図」
- これ、なんの数字??…2.2
- とくべつクマ特別調査 23区の1・2・3

ワンツースリー

### Question

江戸時代の5街道の宿場町、日本橋から一番遠かったのはどこ?

答えは中面に!



# 23区 ココが我が区の 玄関口!



**板橋**  
“板橋”の地名の由来ともいわれる橋。周辺には史跡がたくさんあるので、散策にも最適です!



**葛飾区**  
**柴又駅**  
言わずと知れた柴又帝釈天の玄関口。駅前の寅さん銅像が、あなたを「男はつらいよ」の世界に導きます。

**北区**  
**飛鳥山公園**  
日本最初の公園に指定された桜の名所!! 秋には紅葉が深まり、赤や黄色の美しい景色が楽しめます。



**品川区**  
**大井町駅**  
複数の鉄道が乗り入れる区内交通の要衝。観光案内所「しながわPLAZA」や四季劇場「夏」の最寄駅で、しながわ水族館への無料送迎バスも出ています。



**足立区**  
**千住大橋**  
徳川家康が隅田川に初めて架けた橋。江戸の北の玄関口で、松尾芭蕉もここから奥州へ旅立ちました。

**荒川区**  
**日暮里駅**  
成田新高速鉄道「成田スカイアクセス」の停車駅である日暮里は、都内から世界への玄関口です。



**大田区**  
**国際都市おおた羽田空港**  
国際ターミナルビルが拡大し見どころたくさん、東京の玄関口です。



**江東区**  
**東京ゲートブリッジ**  
東京港の入り口(若洲-中央防波堤外側埋立地間)に架かる巨大な橋。夜はライトアップも綺麗。



**新宿区**  
**新宿駅周辺**  
世界一の乗降客数を誇る新宿駅。歌舞伎町へ続くモア4番街にはオープンカフェを常設し、国際観光都市として賑わいを創出しています。



**杉並区**  
**井草八幡宮**  
青梅街道沿いにある井草八幡宮。うっそうとした森と大きな鳥居は23区の西の玄関口です。



**台東区**  
**JR上野駅**  
動物園や、博物館等多くの文化施設を有する上野恩賜公園と隣接し、昼夜・平日問わず、多くの観光客が利用しています。



**豊島区**  
**池袋駅西口駅前広場の「モザイクカルチャー」えんちゃん**  
草花を植え込んだ緑の造形「モザイクカルチャー」のえんちゃんが池袋を訪れた方々をお出迎えます。

**練馬区**  
**ここから始まる練馬の新生活 Coconeri (ココネリ)**  
練馬駅北口に26年4月オープン! 民間テナントと区立施設が共存する練馬の中心核となる施設です。



**文京区**  
**文京シビックセンター**  
地下鉄4路線が通りアクセスが良く、25階には大パノラマが楽しめる展望台があります。



**墨田区**  
**産業観光プラザ すみだまち処**  
東京スカイツリータウン・ソラマチ®5階にある、すみだの産業・文化・歴史・観光等の魅力をお伝えする施設です。

**世田谷区**  
**世田谷美術館**  
“芸術とは何か”をテーマに、幅広く個性的な展覧会や催し物、講座等を開催する、区の芸術の拠点です。



**中央区**  
**東京港晴海埠頭**  
国内外の豪華客船が寄港する海の玄関口。客船ターミナルからはベイエリアの絶景が望めます。



**千代田区**  
**お茶ナビゲート**  
お茶の水界隈散策の玄関口。タッチパネルを使って、自分だけのオリジナル散歩地図が簡単に作れます。



**中野区**  
**中野四季の都市**  
広大な芝生の四季の森公園を中心に企業や大学が並び、1年を通して様々なイベントが繰り広げられます。



**港区**  
**国内外からの観光客をお出迎えしています 港区観光インフォメーションセンター**  
モノレール浜松町駅の改札を出てすぐ。英・中・韓にも対応するスタッフが観光情報をご案内します。



**目黒区**  
**目黒区総合庁舎 ウエディング**  
文化的価値の高い目黒区総合庁舎でカップルの新生活の玄関口となる結婚式が挙げられます!

普段とは違う視点から見た23区、知ればもっと面白い!

# クマなくさんぽ



## 引退した東京の玄関口

### ＊旧初台駅(渋谷区・新宿区)

初台駅は現在、京王新線初台駅として営業中です。初台駅は、大正3年に改正橋駅として開業し、大正8年に初台駅として改称しました。その後、2度の移設を経て現在に至っています。

初代の初台駅は、現在の初台駅南口があるビルの南側の地上にありました。駅が出来た当時は、京王新宿駅が現在の新宿三丁目駅付近にあり、そこから現在の西新宿2丁目交差点付近まで甲州街道との併用軌道でした。その先は玉川上水に沿って軌道があり、玉川上水の改正橋付近に初代の駅がありました。現在も改正橋は初台駅南口すぐ右手に確認できます。

2代目の初台駅は、現在の京王線(地下区間)にあります。初代の駅が出来てから太平洋戦争を経て、高度経済成長期を迎えた京王線は、沿線住民の急激な増加やモータリゼーションの進展とともに、運行上ネックとなっていた新宿駅付近の併用軌道を解消すべく、軌道の地下化を進めました。この時、初台駅の先までが地下化され、2代目の駅は地下駅となって昭和39年に開業しました。



初代の初台駅



玉川上水改正橋



昔の鉄道柵



現在の初台駅南口

3代目となる現在の初台駅は、昭和53年に笹塚-新宿間の輸送容量逼迫を解消するために付設された京王新線の開通とともに誕生しました。3代目の駅誕生とともに2代目の駅は役目を終え、旅客営業を終了しました。現在でも2代目の駅は、京王線新宿駅発着の電車から見る事ができ、発車から約2分20秒後に通過します。この区間は電車もスピードが出ているため、視認することは難しいですが、目を凝らしていると見る事ができます。ホームは進行方向に向かって右側に見えます。

現在は、日中で1時間当たり9本の電車が運行しています。笹塚方面の1番線ホームが地下3階、新宿方面の2番線ホームと東口改札が地下2階、中央口改札が地下1階となっています。東口改札はオペラシティ直結、中央口改札は北口と南口の地上出口につながっています。

現在も地上で確認できる初代の初台駅跡は、地上時代の軌道跡と玉川上水とともに歩道として整備されています。遺構として、ごく一部昔の鉄柵が残っていますので、探してみたいかがでしょうか。また、新宿から笹塚までの旧地上区間は地下化されていますが、多くの部分が歩道や道路として残っており、歩くことができます。涼しくなってきたこの季節、健康づくりを兼ねて京王線の歴史をたどってみてはいかがでしょうか。



### 初台駅周辺の休憩処

#### 「初台商盛会ショッピングロード」

駅南口すぐにある商店街で、ランチのお店や喫茶店の他、八百屋や文具店など多くのお店が集まる商店街。11月の第2土曜日にはフリーマーケットも開催されます。



【アクセス】  
京王新線初台駅南口を降りてすぐ

【HP】  
<http://www.hatsudai.ne.jp/>

もっと活用しよう!

# 特別区自治情報・交流センター

特別区自治情報・交流センターとは?

特別区(東京23区)を中心とする自治に関する資料を収集しており、蔵書数は約7万5千冊。特別区や行政について知りたい、調べたいときなどにご利用ください。

みんなこどもをやるよ



今年も出展します!

エコプロダクツ2014 ~オール東京62市区町村共同事業~



エコプロダクツ2013の様子

東京都62市区町村の連携・協働によるオール東京62市区町村共同事業「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」が、日本最大級の環境展示会「エコプロダクツ2014」に出展します。



4年目となる今年度は、「東京ecoの森 みんなが一つの」というテーマで、東京全62市区町村の参加によるテーマ映像や32自治体によるパネル展示・ワークショップ・ステージショーなどで各自治体の個性豊かな環境活動を親しみやすくご紹介します。皆様ぜひお越しください。

## エコプロダクツ2014 出展概要

- 日 時：平成26年12月11日(木)~13日(土) 10:00~18:00(最終日のみ~17:00)
- 場 所：東京ビッグサイト(東1~6ホール) 入場無料
- ホームページ：ECOネット東京62(オール東京62市区町村共同事業) <http://all62.jp/>  
エコプロダクツ2014 <http://eco-pro.com/eco2014/outline/>
- 出展予定自治体：千代田区・中央区・港区・新宿区・台東区・墨田区・江東区・品川区・目黒区・中野区・杉並区・北区・荒川区・板橋区・練馬区・足立区・葛飾区・江戸川区・武蔵野市・府中市・昭島市・調布市・小平市・日野市・武蔵村山市・多摩市・稲城市・羽村市・あきる野市・西東京市・檜原村・奥多摩町



2013年の出展では、「エコ&デザインブース大賞」の優秀賞を受賞しました。

みんなものがあるよ



## 所蔵資料 蔵出し

特別区に関する資料から読み解いてみよう!

## 萬壽御東京絵図

江戸が東京となり、東京府は、明治2(1869)年から7(1875)年の間に、行政区画の改正を頻繁に行いました。『萬壽御東京絵図』(右大図)は、明治4(1872)年11月28日に定められた行政区画「6大区97小区制」時代の東京全図です。

当時、朱引(市街地と郷村地の境)内外を6つの大区に分け、大区ごとに16の小区をおきました(第1大区のみ17の小区)。本絵図は、その6つの大区に色分けし、小区を色抜きで表示(右小図)しています。

作られた時期は不明ですが、小区の総数が間もなく統廃合等により94になることから、6大区97小区制が定められた後の早い時期と思われる。



本絵図の刊行前に、同じ版木を使って作ったと思われる絵図があります(上から刊行順)。

- ❖『萬壽御江戸絵図』[文久2(1862)年頃、明治大学図書館、書誌情報のみ]
- ❖『萬壽御江戸絵図』[元治元(1864)年頃、東京国立博物館]
- ❖『萬壽御東京絵図』[明治元(1868)年頃、古書店サイト]

インターネット上で、それらの絵図を見てみると、本絵図が大区を色刷りしている以外、屋敷・町屋、道路、河川等の配置は同じであり、絵図左下に刷られている版元等も、すべて「馬喰町二丁目 菊屋幸三郎 大橋堂 浅草仁王門前 小田原屋 弥七求板」とあります。

異なる箇所の一つは刊行年で、刊行順に「文久壬戌歳再刻」⇒「元治改正再刻」⇒「明治元改正再刻」⇒「明治 改正再刻」と変わっています。一番古いものにも「再刻」と記載されていますので、もっと古い絵図があるかもしれません。また、本絵図には明治と改正の間に1文字分の空白(右図、丸枠)があり、「明治元改正再刻」の絵図の版木を再利用したのではないかと考えられます。

もう一つは絵図の注記で、本絵図は大区の色分けの表示(右図、四角枠)となっていますが、他の3絵図では「御紋 御上屋敷・■印 御中屋敷・●印 御下屋敷」と大名屋敷の区分けの表示になっています。

本『萬壽御東京絵図』の刊行後、明治7(1875)年頃からは、次の行政区画である「11大区103小区制」の絵図が刊行されていきます。



初めての開催!  
特別区紹介講座

## 『風俗画報』にみる東京23区

『風俗画報』は、明治22年から大正5年までの間、別巻を含め計518冊発行された日本で最初のグラフィック雑誌です。絵や写真をふんだんに用い、江戸・明治時代の考証をしている本画報は、日本で最大の風俗研究誌としても知られています。

東京23区(特別区)を様々な視点から紐解いていく本講座では、この『風俗画報』から特に東京23区に焦点を当てている巻を題材に、時代の変遷や当時の生活・風俗・仕事・名所旧跡等を解説します。

### 特別区紹介講座 『風俗画報』にみる東京23区 開催概要

- 日 時：平成26年10月30日(木) 14:00~16:00
- 場 所：東京区政会館20階 おおぐしなつみ
- 講 師：昭和女子大学特任教授 大串 夏身氏
- ホームページ：公益財団法人 特別区協議会 <http://www.tokyo-23city.or.jp/>
- 申込方法：上記ホームページからお申し込みください
- 申込期間：平成26年10月10日(金) 必着(先着順)

特別区に関するトピックを数字から読み解いてみよう!

これ、なんの数字??

## 2.2

●特別区の老年人口、生産年齢人口及び一人の老年人口に対する生産年齢人口の比率の比較(平成22、47年)

	平成22年(A)	平成47年(B)	増加(B-A)	増減率(B/A)
老年人口(ア)	1,807,013	2,475,251	668,238	1.4
生産年齢人口(イ)	6,176,789	5,730,475	△449,314	0.9
比率(イ/ア)	3.4	2.2	-	-

※平成22年は国勢調査の結果、47年は「東京都男女年齢(5歳階級)別人口の予測(平成25年3月)」の予測値

東京都が推計した平成47(2035)年の特別区の将来人口予測によると、高齢人口約250万人に対し生産年齢人口約570万人、その比率は、1対2.2となっています。現役世代2.2人で1人の高齢者を支えていかなければならない社会が20年後にはやってくることを意味します。

左の表のとおり、平成22(2010)年は現役世代3.4人で1人の高齢者を支えていましたが、平成47年には生産年齢人口が約1割減少する一方、老年人口は約4割増加します。

みなさんのお住まいの地域で人口構成がどのように変化していくか、統計資料から探ってみませんか。



江戸時代の人はよく歩いたね

# 昔の江戸の玄関口 お江戸日本橋から遠かった宿場町ランキング

- 1位 板橋宿・板橋区 / 中山道 2里半 (約10キロ)
- 2位 千住宿・足立区 / 日光街道・奥州街道 2里八丁 (約8.7キロ)
- 3位 品川宿・品川区 / 東海道 2里 (約8キロ)
- 内藤新宿・新宿区 / 甲州街道 2里 (約8キロ)

この夏休み、ボクはバスや電車でいろんなどところへ行っただけど、バスや電車のなかった昔の人達は1日にどのくらい歩いたんだろうね。日本橋をスタートしてから最初の宿場町まで、何キロくらいあったのか、街道別に調べてみたよ。

## ■5街道・江戸4宿とは

徳川幕府の江戸時代、日本橋を起点に5つの街道が整備され、一里ごとに一里塚、一定区間ごとに宿場町が設けられました。日本橋をスタートして最初の宿場町ですが、①海沿いから京へ行く東海道は「品川宿」、②日光東照宮に参拝する日光街道と白河の関までの奥州街道は共通の「千住宿」、③内陸部を通過して京へ行く中山道は「板橋宿」、④甲府経由で京へ行く甲州街道は「内藤新宿」、以上「5街道・江戸4宿」と称された宿場町で、いずれも現在の23区内にありました。

## ■板橋宿まで約10キロ

お江戸日本橋から遠い順にランキングしてみると、4宿の中で板橋宿が一番遠く、その距離は2里25町33間、現在の約10キロです。甲州街道には高井戸宿がありますが、日本橋から4里(約16キロ)もあり、江戸の人達にも遠すぎたようで、新しく内藤新宿ができてからは廃れてしまい、江戸4宿には残れませんでした。(距離数は、史跡や各文献、観光パンフレット等を参照)  
※江戸時代の単位:1里は36町(約3.92km)



日本橋から10,642m、約10キロにある「板橋宿」

行ってきたよ!

## 板橋宿

板橋区にある中山道の第一宿「板橋宿」は、日本橋方向から平尾宿、仲宿、上宿の3つの宿場の総称で、板橋区の名前の由来となった橋「板橋」や嫁入りの際には縁が切れるとその下を通らなかつたという「縁切榎」が有名。最近になり、縁が切れたら、新たな縁結びが必要だろうと板橋区商店街連合会第一支部の皆さんが、平尾宿(JR板橋駅近く)にある榎を「縁切榎」にあやかって「おすびのけやき」と命名、「板橋縁宿」散策の新コースとして紹介しているよ。

※「板橋縁宿」散策のお問い合わせは、  
板橋区商店街連合会第一支部 (TEL:03-3961-9646)



現在の旧中山道、仲宿交差点  
買い物客で賑わう商店街です。



皇女和宮下向では迂回路を作らせたといわれる「縁切榎」

# 特別区自治情報・交流センターからのご案内

特別区自治情報・交流センターでは、様々な講座や企画を開催しています。是非ご参加ください。  
※講座や企画の詳細はHPをご覧ください

## 特別区紹介講座 「『風俗画報』にみる東京23区」

**主催** (公財)特別区協議会  
**講師** 昭和女子大学特任教授 大申 夏身 氏  
**日時** 平成26年10月30日(木) 14:00~16:00  
**HP** <http://www.tokyo-23city.or.jp/>  
**場所** 東京区政会館20階  
※詳細は中面をご覧ください

## 東京都公文書館連携講座

**主催** 東京都公文書館・(公財)特別区協議会  
**講師** 法政大学教授 陣内 秀信 氏  
**日時** 平成26年12月8日(月)  
**HP** <http://www.research.tokyo-23city.or.jp/>  
**場所** 東京区政会館20階

## ぐんまの山村フェアin東京

**主催** ぐんまの山村・都市交流事業実行委員会、群馬県、(公財)特別区協議会  
**場所** 東京区政会館1階エントランス周辺  
**日時** 平成26年10月16日(木) 11:00~15:00  
**HP** <http://www.tokyo-23city.or.jp/>

## 区政会館1階展示スペース

東京区政会館1階エントランスホールで開催し、どなたでも自由にご覧いただけます。

**開場時間** 平日:9:00~20:30 土曜日:9:00~17:00 日祝:休館  
**HP** <http://www.tokyo-23city.or.jp/>

<b>東京9区文化財古民家紹介展示</b> 「来て見て発見! はじめよう文化財古民家めぐり」	<b>主催</b> 東京9区文化財古民家めぐり実行委員会・(公財)特別区協議会 <b>日時</b> 平成26年10月3日(金)~30日(木)
<b>葛飾区魅力紹介展示</b> 「キャラクターに会えるまち葛飾区」	<b>主催</b> 葛飾区・(公財)特別区協議会 <b>日時</b> 平成26年11月5日(水)~27日(木)
<b>東京都公文書館連携パネル展示</b>	<b>主催</b> 東京都公文書館・(公財)特別区協議会 <b>日時</b> 平成26年12月2日(火)~25日(木)

## 特別区自治情報・交流センターブックレットNo.3の発行



### 大都市制度改革と特別区 —第30次地方制度調査会答申からの展望

平成26年9月11日発行 定価:725円+税

第30次地方制度調査会の答申を基に、特別区協議会が開催した講演会と座談会をまとめた小冊子です。是非ご一読ください。

### 特別区自治情報・交流センター

東京メトロ東西線「飯田橋駅」A5出口すぐ  
東京メトロ有楽町線・南北線・都営地下鉄大江戸線  
「飯田橋駅」A2出口徒歩2分  
JR中央・総武線「飯田橋駅」東口徒歩5分  
千代田区飯田橋3-5-1 東京区政会館

One23に掲載されている各種資料等の情報はコチラ  
<http://www.research.tokyo-23city.or.jp/>

